

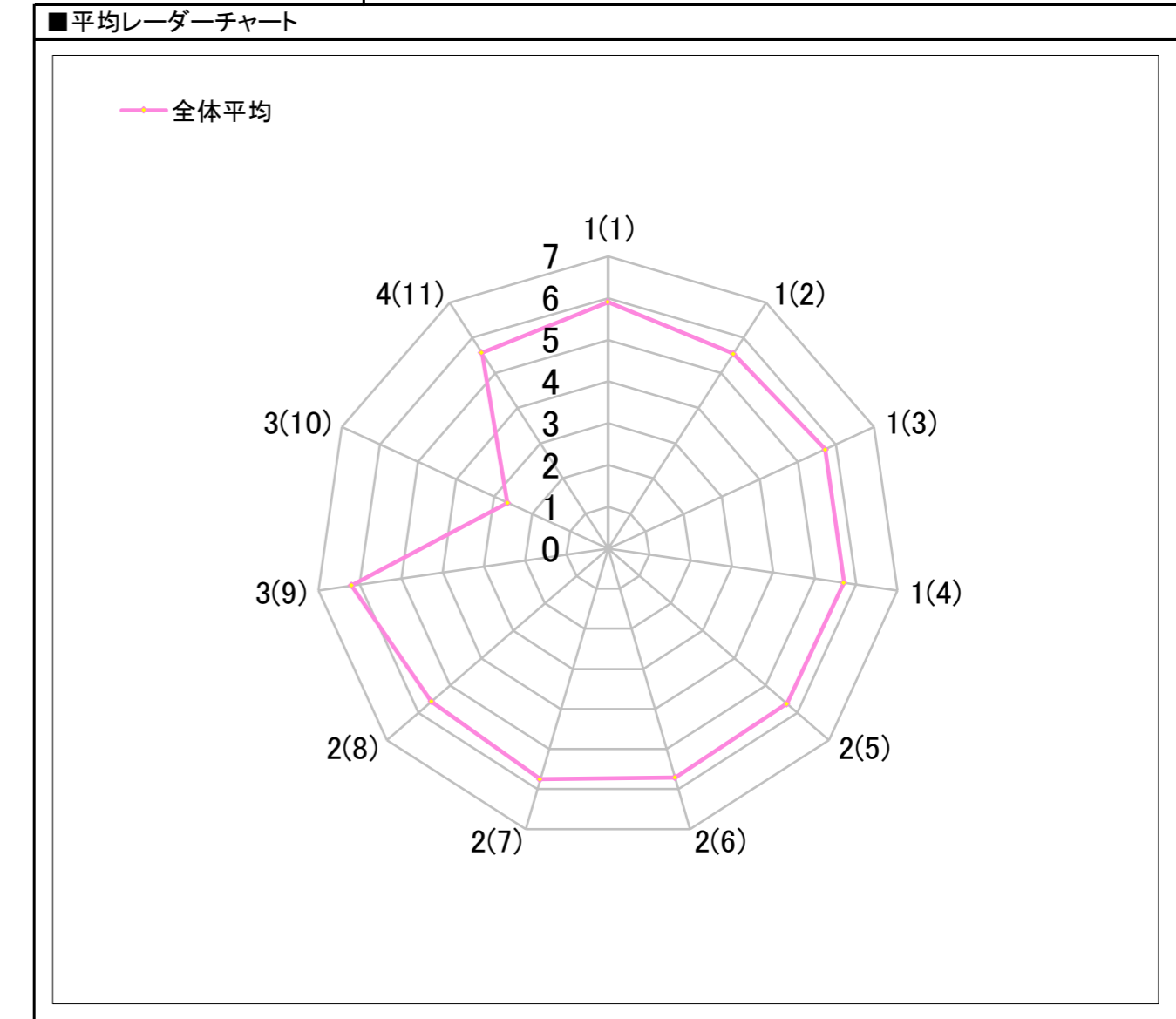
◆2025年度後期 理工学部 授業アンケート結果集計（理工学部全体）

アンケート回答数
 受講者数 35963 人
 回答数 10249 人
 回答率 28.5 %

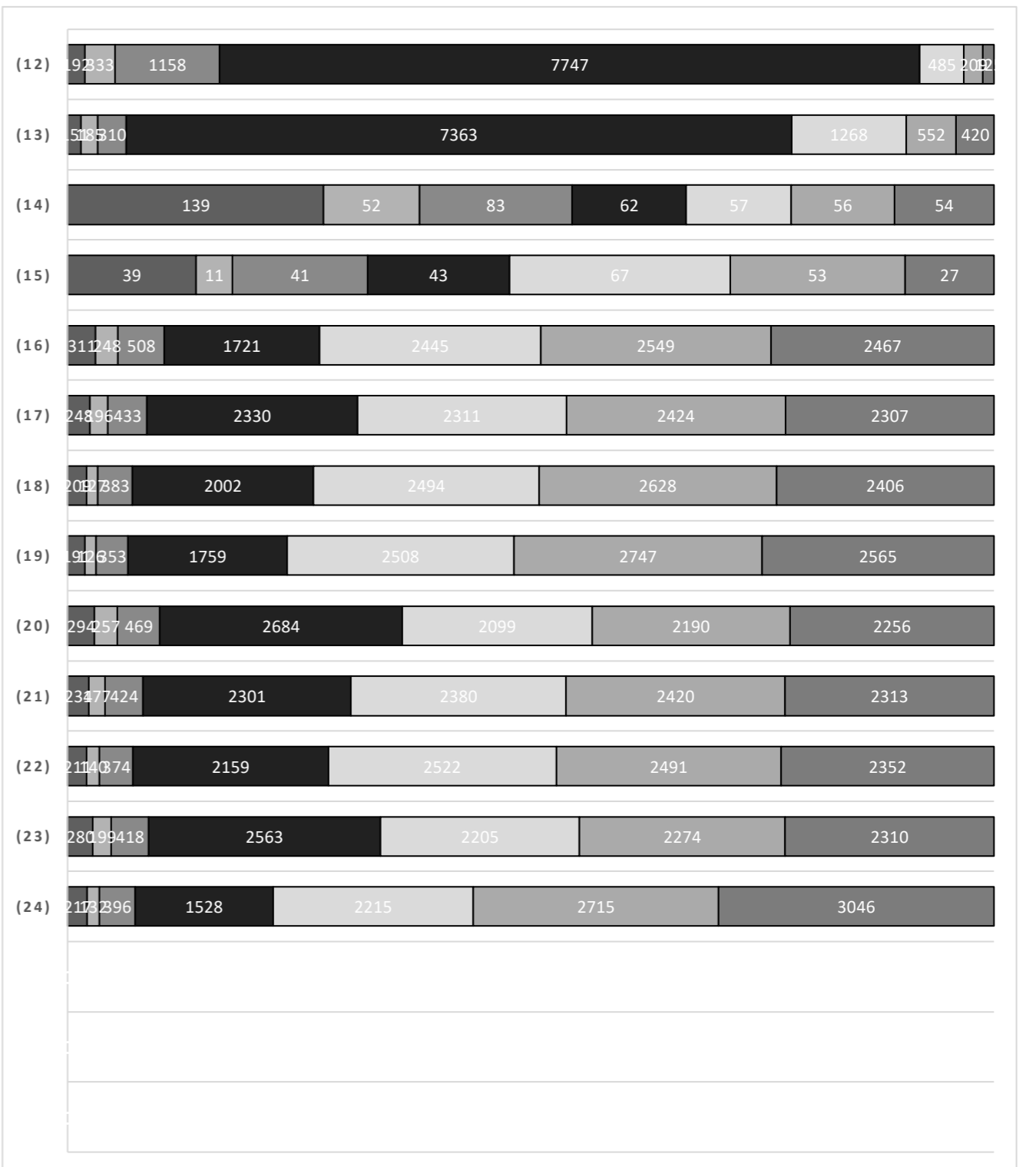
<補足>
 1. 評価平均方法
 $(1 \times N + 2 \times N + 3 \times N + 4 \times N + 5 \times N) \div N1$
 N=人数
 N1=総人数
 ※同一の設問に複数回答があった場合は、点数に含まれていません。

【設問別評価集計表】

質問項目	評価平均	評価構成(件数)						
		評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	評価6	評価7
1. 授業について		強く否定	否定	やや否定	どちらともいえない	やや肯定	肯定	強く肯定
(1) 講義要項（シラバス）に示されていた学習目標や内容と合致していた。	5.9	116	91	200	737	1640	3809	3656
(2) 能動的に参加したくなるような授業であった。	5.6	236	200	427	1048	2289	3013	3036
(3) この授業の内容を理解し、知識・技能等を習得できた。	5.7	141	122	272	826	2425	3272	3191
(4) この授業を通じて、自身の能力の高まりや成長につながった。	5.7	155	130	263	888	2381	3171	3261
2. 担当教員について		強く否定	否定	やや否定	どちらともいえない	やや肯定	肯定	強く肯定
(5) 担当教員の話し方は聞き取りやすく、理解しやすいものだった。	5.7	207	174	428	984	1887	3136	3433
(6) 担当教員は学生が集中できるように学習環境の維持に努めていた。	5.7	173	134	298	1017	1983	3266	3378
(7) 教科書や配布・提示資料（パワーポイント・ビデオ等）は授業内容の理解に役に立った。	5.8	166	144	302	1010	1789	3266	3572
(8) 担当教員によるフィードバック（個別質問への応答、レポートへのコメント、試験の講評など）は適切だった。	5.6	180	146	306	1469	2002	3013	3133
3. 履修者（学生自身）について		少ない・低い			高い・多い			
(9) この授業に対する出席率について。	6.2	212	59	192	534	1072	2092	6088
(10) 1回の授業に対する予習・復習（ゼミ活動や図書館/インターネット等での情報検索時間も含む）の平均時間について。	2.6	1916	3851	2596	871	354	160	501
4. 総評		低い			高い			
(11) この授業は総合的に満足できたか。	5.6	219	207	381	1047	2222	3126	3047
5. その他								
(12) この授業の進行速度について。	3.9	非常に速い	速い	やや速い	ちょうどよい	やや遅い	遅い	非常に遅い
		192	333	1158	7747	485	209	125
(13) 課題（宿題、レポートの提出、予習・復習など）の量について。	4.2	非常に少ない	少ない	やや少ない	適切	やや多い	多い	非常に多い
		151	185	310	7363	1268	552	420



質問項目	評価平均	評価構成(件数)						
		選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 5	選択肢 6	選択肢 7
(14) (担当教員から内容につき指示があった場合のみ回答してください。)	3.5	139	52	83	62	57	56	54
(15) (担当教員から内容につき指示があった場合のみ回答してください。)	4.3	39	11	41	43	67	53	27
(16) この授業は特に優れた授業であった。	5.3	311	248	508	1721	2445	2549	2467
(17) 【コミュニケーション力】相手を理解した上で、説明の方法を工夫しながら、自分の意見や考えをわかりやすく伝え、十分な理解を得ることができた。	5.2	248	196	433	2330	2311	2424	2307
(18) 【問題解決力】自ら問題を発見し、解決策を立て、実行できた。実行結果は検証し、計画の見直しや次の計画に反映することができた。	5.3	209	127	383	2002	2494	2628	2406
(19) 【知識獲得力】深く広く情報収集に努め、取捨選択した上で、知識やノウハウを習得し、関連付けて活用することができた。	5.4	191	126	353	1759	2508	2747	2565
(20) 【組織的行動能力】チーム、組織の目標を達成するために何をすべきかを客観的に考え、適切な判断を下し、当事者意識をもって行動できた。その際、他者とお互いの意見を尊重し、信頼関係を築くような行動をとることができた。	5.1	294	257	469	2684	2099	2190	2256
(21) 【創造力】知的好奇心を発揮して様々な専門内外のことに関心をもち、それらから着想を得て今までになかった新しいアイデアを発想することができた。その際、関連法令を遵守し、倫理観を持って技術者が社会に対して負っている責任を果たすことができた。	5.2	234	177	424	2301	2380	2420	2313
(22) 【自己実現力】自らを高めるため、常に新しい目標を求め、その達成のために道筋を考え、努力することができた。その際、自己管理と改善のための工夫を怠らなかつた。	5.3	211	140	374	2159	2522	2491	2352
(23) 【多様性創発力】多様性（文化・習慣・価値観等）を理解し、受け入れるとともに、自らの慣れ親しんだ文化・習慣・価値観等を伝えることができた。複数人の協働により、その規模にふさわしい成果を得ることができた。	5.2	280	199	418	2563	2205	2274	2310
(24) 【専門性】学科に応じた専門性を身に付けることができた。	5.5	217	132	396	1528	2215	2715	3046



※学部独自設問が未設定の場合は空欄で表示されます。
 各選択肢の詳細については、アンケート設問にてご確認ください。